



学校目標

・考える子ども ・温かい子ども ・強い子ども

一番大切な力は何か！？

校長 横山 稔

自分のことで大変恐縮ですが、今年度教職40年になります。長い間、教師をさせていただいて、たくさんの児童・生徒と接して来ました。そのなかで、自分なりにたどり着いたひとつの結論があります。

一番大切な力は何か！？

「忘れ物をしない子」、「しっかりしている子」、「できる子」、「人気がある子」、「落ち着いている子」、「反応が良い子」、「姿勢が良い子」などと呼ばれている、いわゆる「良い子」たちには、ひとつの確かな共通点がありました。これらの子供たちは、みな「聞く力」があるということです。人の話を実にしっかり聞いています。この行為が自然にできています。

例えば・・・

「忘れ物をしない子」先生の言うことを聞いているから忘れ物しない。
「しっかりしている子」提出物、集合時間などをしっかり聞いている。
「できる子」先生の言うことをしっかり聞いているから分かる。
「人気がある子」友達の話もしっかり聞くから、まわりから頼られる。
「落ち着いている子」人が話をしているときに、落ち着いて聞いている。

「反応が良い子」人の話を聞いているから、すぐに反応できる。
「理解が早い子」説明をしっかり聞いているから、素早く理解できる。

「姿勢が良い子」話している人の方を向いて聞く姿勢ができています。

いわゆる「良い子」とされる、これらの子供たちの共通点には「聞く力」があるということです。

中学校35年間の教師生活のなかで、9教科すべてオール5だった生徒は片手くらい的人数しかいません。これらの生徒の共通点は、人の話は必ずしっかり聞いていたという事実です。話している人の方をしっかり見て、いつでも聞く姿勢ができていました。おそらくhearという

「聞く」ではなく、listen、つまり意識して「聴く」ことが自然に出来ていたのだと思います。

このことについては、プロ野球 元ヤクルトスワローズ監督 野村克也氏の著書『勝者の資格』でも同じようなことが書かれています。要するに、「聞く力がある選手が一番伸びる」という野村監督の持論結論です。

教師として、まず聞かせる姿勢をつくる。聞かせるクラスの雰囲気をつくることの重要性を感じました。

親としても、子育ての時代に、子供に聞く姿勢を特に意識して注意することは、必ずその子供にとって、将来財産となる親としての躰だと感じています。

3月行事予定 S印；スクールカウンセラー来校日

1	火	外国語	
2	水	保護者会(1～5年)	
3	木	補習(1、4、6年)	
4	金	外国語、ありがとうの会(6年) 6年保護者会	
7	月	全校朝会、クラブ活動(4～6年、最終) クラブ見学(3年)	S
8	火	縦割り班清掃、外国語	
9	水	音楽朝会、安全指導日	
10	木	縦割り班活動、補習(2、3、5年)	
11	金	避難訓練(地震)	
12	土	土曜授業日、4時間目補習(3～6年) 2分の1成人式(4年)	
14	月	全校朝会、卒業式会場準備(5年) 委員会活動	S
15	火	縦割り班清掃	
17	木	6年卒業遠足、補習(1、4年)	
21	月	春分の日	
22	火	全校朝会、卒業式予行練習(5、6年)	
23	水	給食終了、5時間授業、大掃除	
24	木	卒業式	
25	金	修了式	
26	土	春季休業開始日	

*4月の主な行事

- 6日(水) 始業式・入学式
- 7日(木) 給食開始(2～6年)
- 8日(金) 給食開始(1年)
- 9日(土) 土曜授業日
- 13日(水) 1年生を迎える会
- 21日(木) しろかき(5年)
- 22日(金) 3・4年遠足
- 28日(木) 離任式

3月の生活目標	1年間のまとめをする
3月の安全目標	1年間の反省をする